



気軽に利用できる、 環境を整えた図書館へ

新・市立図書館の基本方針

学びを「つたえる」図書館

郷土の文化や歴史資料の展示をはじめ、楽しみながら本と出会える機能が充実。多くの市民が学びを深め、知を育むことができる図書館へ。

交流活動と「つながる」図書館

多世代が気軽に立ち寄り、交流できる場を創出。学校や地域・団体とのつながりづくりを進め、市民の交流活動を推進します。

未来に「つづく」図書館

電子書籍や学校とも連携したICTなどのデジタル化を推進。誰もが快適に利用できる環境づくりを目指します。

ぜひご利用ください！
遂に、新・市立図書館がオープン！

実際に探すのも
この図書館の
楽しみ方の一つ！

デザインコンセプトは「干潟の図書館」

館内には荒尾干潟の多様な生物(マジャク・ムツゴロウ・シロチドリ・貝・さかな・ヒトデなど)を表す小代焼の焼き物でかざられた壁、潮だまりをイメージした書架や県産材を使った船形の書架など、荒尾らしさを感じさせる仕掛けがいくつもあります。

探してみよう！

最先端の試みを導入

蔵書の管理にIC機器による図書資料の管理システムを導入し、貸出管理や蔵書点検の合理化を図り、電子書籍と紙の図書資料とを併せて検索できる機材を導入するなど、デジタルライブラリーのコーナーだけではなく、随所に最先端の試みを導入しています。

新・市立図書館で
新たな本との
出会いが楽しみ♪



利用案内
場 あらおシティモール2階 時 10時～20時
休 毎月月末(土・日・祝日にあたるときはその翌日)
年未年始(12月29日～1月3日)、特別整理期間



荒尾市立図書館 Arao City Library

あらおシティモール2階に移転して 新しく生まれ変わります！

新しい市立図書館は、あらおシティモール2階に約1,000坪(床面積約3,300㎡)、蔵書冊数約10万5千冊、電子書籍約7,000タイトル、座席数約250席にてオープンします！ワクワクがいっぱいの新図書館の各エリアをご紹介します。

4月1日
オープン！
12時からオープニング
セレモニー開催

※画像はイメージです



